

2020年 2月 子育てワンポイント

## テーマ「メディアとどう付き合うか」

テレビ、新聞、ゲーム機、スマホ…私たちはたくさんのメディアに囲まれて生活しています。もはやメディアと付き合わない生活は考えられなくなってきています。私たちだけでなく、これから長い将来にわたって情報社会・メディア社会を生きていく子どもたちにとってメディアとの上手な付き合い方を身に付けることは、健康で安全な生活を送るためにも確かな学力や生きる力を身に付けるためにも極めて重要です。

子育ての情報交換や収集に欠かせないスマホ。ただ、親が次から次に目に飛び込んでくる情報を追っているうちに、熱中し、子どもに目をかけなくなっては本末転倒です。最近「スマホネグレクト」という言葉も使われるようになっていきます。外出先で子どもが泣き止まないとき、見せればおとなしくなる。スマホは親にとって心強いアイテムですが、小さい子どもに使わせるのは不安や後ろめたさもあることと思います。スマホがこれだけ生活に入り込んだ時代、子どもにはどう付き合いせたらよいのでしょうか。

### メディアと付き合う上手に付き合うための3つのポイント

なんとなくメディアをつけない。  
見終わったらスイッチを切りましょ  
う。時間を決めることが大切！



メディアを見るときは、なるべく  
子どもと一緒に見るように心がけましょ  
う。子どもが興味をもったような事柄について  
一緒にお話するのもいいですね。

メディアの内容を選ぶことも大切です。  
小さい子どもは自分で内容を選択できませ  
ん。刺激の強い番組は避けましょ  
う。



どんどん変化していく、子どもたちや私たちをめぐる情報環境。子どもとメディアの付き合い方を考える際、まず自身とメディアの付き合い方を見直し、スマホが夜更かしの原因や暇つぶし、依存症などになっていないか。それを確認してから上記の3つのポイントをおさえ、必要な情報のみ集めてより良い家庭環境・子育て環境に活用できるといいですね。貴重な子ども時代の時間を失わないよう、スマホを使わせる際には大人の関りが欠かせないでしょう。